

ファッションとビジネス^{まな}を^{かた}学びたい方へ

『^{よねやま}米山ファッション・ビジネス^{せんもんがっこう とくしよく}専門学校^{せ い ど}の特色』 と 『奨学金^{しょうがくきん}制度』

※ ^{ねんせいおよび}2年制^{ねんせい}及び^{じょしこう}4年制^{ねんせい}の女子校

^{ざいがくちゅう}在学中^{かんれん}にファッションやビジネス^{かくしゅけんていじようきゅうこうかく}関連^{せんもんがっこう}の各種^{じょしゆ}検定^{じつりよく}上級^み合格^みや、専門学校^{せんもんがっこう}の助手^{じょしゆ}クラスまでの実力^{じつりよく}を身^みにつける
ことができます。

※ ^{にっぽんきぎょう}日本企業^{しゅうしよく}に就^{しゅうしよく}職

^{じゅうじつ}充実^{しどう}した指導^{にほんこくない}で日本国内^{きぎょう}のアパレル^{せいしやいんにゆうしや}企業^{せいしやいんにゆうしや}に正社員^{さいきん}入社^{りゅうがくせいしゅうしよくさき}をします。最近^{かしやま}の留学生^{りゅうがくせいしゅうしよくさき}就職^{りゅうがくせいしゅうしよくさき}先^{りゅうがくせいしゅうしよくさき}:オンワード^{かしやま}樫山^{かしやま}・ワ
ールド^{かしやま}・ユザワヤ^{かしやま}・イノーバー^{かしやま}・三陽^{さんやうしやうかい}商会^{さんやうしやうかい}・その他^た。創立^{そうりつ}以来^{いらい}、100年^{ねんちかく}近く^{ねんちかく}、6500人^{にん}あまり^{にん}の人材^{じんざい}を当校^{とうこう}から
送り^{おくりだして}出^{だして}ています。

※ ^{こうどせんもんし}「高度専門士」^{せんもんし}・「専門士」^{しょうごう}称号^{じゅよにんていこう}の授与^{じゅよにんていこう}認定校

^{とうこうざいせき}当校^{がくせい}在籍^{そつぎょう}の学生^{ねんせい}は卒業^{ねんせい}時^{ねんせい}、4年制^{ねんせい}のファッション・ビジネス^か科^かは「高度専門士」^{こうどせんもんし}、2年制^{ねんせい}のファッション・ビジネス^{ねんせい}
科^かは「専門士」^{せんもんし}となる^かことができます。

※ ^{ないぶしんがく}内部進学

^{ねんせい}2年制^{しゅつせき}から、出席^{せいせき}・成績^{めんせつ}・面接^{めんせつ}により4年制^{ねんせい}の3年次^{ねんじ}に内部進学^{ないぶしんがく}できます。

※ ^{だいがくいんにゆうがくしかく}大学院入^ふ学資格^ふ付与

^{とうこう}当校^かファッション・ビジネス^{ねんせい}科^か(4年制^{ねんせい})卒業^{そつぎょうせい}生^{もんぶかがくしやうにんか}には、文部科学省^{だいがくいんにゆうがくしかく}認可^ふにより、大学院^{だいがくいんにゆうがくしかく}入学^ふ資格^ふが付与^ふされます。

※ ^{たのしいがっこうぎょうじ}楽しい学校行事

^{りようこう}バス旅行^{じさくひん}、自作品^{じさくひん}でのファッション^{きものしやう}ショー、きもの^{きものしやう}ショー、作品展^{さくひんでん}などの行事^{ぎょうじ}をとおして、学校生活^{がっこうせいかつ}に

^{いろど}彩^{もくひよう}りと目標^{まな}のある学^{じつげん}びを^{じつげん}実現^{じつげん}しています。

とうきょうこくりつはくぶつかん
＊東京国立博物館 キャンパスメンバーズ

にほん じゅうよう ぶんかざい たすうてんじ とうきょうこくりつはくぶつかん じょうせつてん がくせいしょう
日本の重要な文化財を多数展示している、東京国立博物館(TOKYO NATIONAL MUSEUM)の常設展に学生証
ていじ なんど もりようにゆうかん とくべつてん わりびき
提示で何度でも無料入館できます。(特別展は割引になります)

しょうがくきんせいど
＊奨学金制度

とうこう せいせきおよびしゅつせきとう ゆうしゅうしゃ い か しょうがくきんせいど
当校では、成績及び出席等の優秀者には以下の奨学金制度があります。

	にんずう 人数	きてい 規定
もんぶかがくしょうがいこくじんりゅうがくせいがくしゅうしょうれいひ 文部科学省外国人留学生学習奨励費	1 名	まいつき ねんかん 毎月48000 円 (年間576000 円) ※N2 以上
こうえきざいだんほうじん かわさきしこくさいこうりゅうきょうかい 公益財団法人 川崎市国際交流協会 がいこくじんりゅうがくせいしゅうがくしょうれいきん 外国人留学生就学奨励金	2 名	ねんかん 5 万円×年 2 回 (年間10 万円)
かわさきしにっかしんぜんきょうかい たいわんりゅうがくせい しょうがくきん 川崎市日華親善協会 台湾留学生 奨学金	ねんど 年度により変動	ねんかん 年間5 万円
よねやま 米山ファッション・ビジネス専門学校 奨学金 (せんこうがくせいたいしょう 全校学生対象)	ねんど 年度により変動	ねんかん 年間5 万円 ※ ねんじ しきゅう 2年次に支給 (ねんじ せいせき しゅつせき しんさ 1年次の成績、出席で審査)

しょうがくきんせいど ねんど へんこう ぼあい
※奨学金制度は年度により変更する場合があります。

がくない ふんいき
学内の雰囲気について

- A) さいしん のファッションとビジネスをたの ますく 学ぶ じょし のみの学校です。
B) みらい へのビジネス視野をひろ げようとする 学生 たちの学校です。
(アパレルCAD、ビジネス理論、パターンメイキングなど)
C) この かんせい 時代に みが 磨く 学生 たちの学校です。

よねやま
米山ファッション・ビジネス専門学校 (7-6-2)



SINCE 1932 創立 93 周年

ファッション・ビジネスを学ぶなら 米山ファッション・ビジネス専門学校

2 年制 ファッション・ビジネス科（午前部、午後部）
4 年制 ファッション・ビジネス科（午前部、午後部、夜間部）

川崎市川崎区南町 15-2

TEL:044-233-0025 FAX:044-233-2040

info@yoneyama.ac.jp

じょしこう
女子校

オープンキャンパス 随時見学可

Web から予約してください





自作品によるファッションショーのファイナル 各国留学生

就職、進学など

米山FBC卒業生のこえ

ファッションデザイン科 2017年3月卒業

李 静雯さん 中国出身ほか6名

ユザワヤ商事 株式会社に就職（就労ビザ取得）

（卒業生の皆さんからお話を伺いました）



李 静雯さんは、ユザワヤ商事株式会社に就職して、東京の人事部で働いています。

米山ファッション・ビジネス専門学校の卒業生は、現在、張玉鳳さん（商品部：洋裁用品や生地などの海外買い付けの通訳業務など）と李 静雯さん他6名がユザワヤ商事で仕事をしています。ユザワヤと言えば羊のマークが有名で国内最大級の店舗展開をしている洋裁用品と生地の販売店です。卒業生たちは中国語と得意の日本語を生かして、ユザワヤ商事で大活躍しています。専門学校で学んだ洋裁知識とパソコン技術も本当にビジネスに役立っているとのこと。

米山FBCでは先生方が熱心で親切にしてもらい、良い思い出ばかりと皆さん話して下さいました。

当校で洋裁、ファッション・ビジネスを習得したことが、洋裁関連企業への就職につながり、学校としては大変うれしく思っています。皆さんユザワヤ商事の社長さんを変え尊敬しているそうです。

ファッションデザイン科 2021年3月卒業

ウィン ワー タインさん ミャンマー出身

有限会社 加藤ニットプレスに就職（就労ビザ取得）



私は米山ファッション・ビジネス専門学校を卒業後、加藤ニットプレスに就職しました。加藤ニットプレスには米山の卒業生が4人勤務しています。就職してから2年たち、いまでは、私は、ミシン・検針・検品のリーダーとして後輩の指導をしています。また専門学校で学んだパソコン技術を生かして、エクセルでの伝票作りもしています。

米山ファッション・ビジネス専門学校で学んだ、洋裁技術、ファッションビジネスの知識、日本語、パソコン技術などがとても役にたっています。先生方にはとても丁寧に指導して頂いて感謝しています。（本人談）

ファッション・ビジネス科 2023年3月卒業

ホアン フーン タオさん ベトナム出身

株式会社 河瀬縫製に就職（就労ビザ取得）



私は岐阜県にある（株）河瀬縫製に就職しました。岐阜県には縫製工場がたくさんあります。4年生のときに米山ファッション・ビジネス専門学校の先生と一緒に岐阜県まで見学しに行き、就職をきめました。その際、専門学校の先生にはとてもお世話になりました。今は検品・検針・箱入れの仕事などを行っています。検品はきちんとやらないと、お客様からクレームがくるので、しっかりとチェックするように頑張っています。

今後、縫製の仕事ができるよう、さらに頑張ろうと思っています。米山ファッション・ビジネス専門学校ではビジネス日本語を教わったのがとても役に立っています。アパレルCADの授業もとても楽しかったです。卒業してからも日本語の勉強を続けて、最近日本語検定N3をとりました。

岐阜は名古屋に近いので、休日に名古屋に遊びに行くのが楽しみです。アパートは2万円くらいで、東京などと比べて、とても安く助かっています。（本人談）

ファッション・ビジネス科 2024年3月卒業
タマング スシラさん ネパール出身
米山ファッション・ビジネス専門学校 洋裁助手に採用



私は日本にきてから日本のファッションが大好きになり、ぜひ自分でも作りたいと思うようになり、友達から良い学校があると聞いて、米山ファッション・ビジネス専門学校に入学しました。4年コースに入学したので、私の場合は4年間の在留を許可されました。また入学後、学校では先生たちが優しく教えてくれました。授業はとても楽しく、沢山の服を作り、ファッションショーには2回出演しました。またキモノショーにも振袖を着て2回出演しました。ショーではカメラマンに写真をとってもらい、とても楽しかったです。

この学校では真面目に授業をうけていたので、洋裁の技術もあがり、卒業後は洋裁助手として母校で仕事をしています。とても良い経験になっています。将来は日本とネパールでファッションビジネスをしたいと思っています。日本は生活が便利ですし、この国が大好きです。ずっと日本で暮らしたいと思っています。

また学校は川崎にありますますが、便利で住みやすく私も近くに住んでいます。午後クラスに入りましたが、午前中はアルバイトができて、時間を有効に使うことができました。

みなさん、ぜひこの学校で勉強してください。(本人談)

ファッション技術科 2024年3月卒業
楊 美琪さん 中国 遼寧省出身
長崎大学大学院 総合生産科学研究科 情報データ科学コースに進学



楊 美琪さんは中国では情報関係の大学を卒業しました。その後、日本の文化や精神的な面がとても好きだったので、まずは日本語を勉強しに、日本へきました。日本語学校を経て、米山ファッション・ビジネス専門学校に入学。理系だったこともあり、洋裁のパターンや服飾デザインにも興味があったとのこと。服飾技術の理解は難しい面もあったけれど、たくさんの洋服を自分で作って、楽しく勉強できたそうです。N1も取得しました。大学院進学に関しては米山ファッション・ビジネス専門学校がとても理解があり、いろいろな面で応援、サポートしてもらえたとのこと。パターンの理解は情報ITの勉強にも役立っているそうです。

今はプログラミングなど、高度な情報知識を大学院でまなび、充実した生活を送っています。

米山ファッション・ビジネス専門学校では日本の「振袖」を着て、キモノショーに出演したり、学園祭のファッションショーで素敵な生徒作品を見たり、バス旅行でマザー牧場にいったりと楽しい思い出もたくさんできたそうです。

ほか たすう そつぎょうせい きぼう きぎょう しゅうしよく だいがくいん
その他、多数の卒業生が希望の企業に就職したり大学院
などに進学しています。